

エゾトンボ

Somatochlora viridiaenea

兵庫県：Cランク

環境省：

種の概要

体長56～71mm程度。胸部は金属光沢をもつ唐金色で、2本の黄色条線を有する。ハネビロエゾトンボに似るが、♂の尾部上付属器や♀の産卵弁の形状で区別できる。平地から丘陵地の樹林に囲まれた湿地や休耕田に生息し、幼虫は水深が浅い部分の泥の中などに潜んでいる。成虫は5月～10月に見られる。



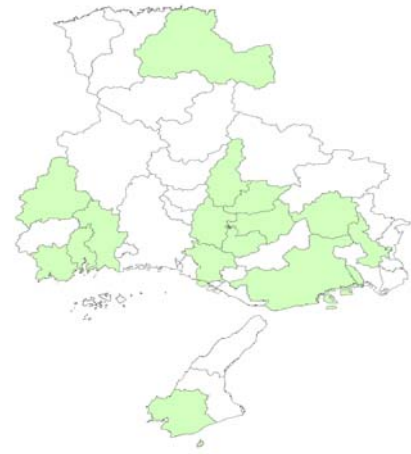
写真提供：青木典司

国内分布

北海道、本州、四国、九州

県内分布記録

神戸市、芦屋市、宝塚市、三田市、加古川市、西脇市、小野市、加西市、加東市、多可町、相生市、たつの市、赤穂市、佐用町、豊岡市、南あわじ市



選定理由

人為性		特殊生息環境	学術性		
個体数激減	生息環境激変		分布が極限	分布の限界	希少
	○	○			○

特記事項

各地で生息地、個体数の減少傾向にあるが、当面ランクは現状のままとする。

保護上の留意点